

県道分郷八崎寄居線（真壁工区） 歩道整備事業

事業完了

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備をしました

地元の声

- ・坂道でスピードを出す車も多いため、登下校がとても不安です。（地元小学生）
- ・路肩を歩いてる子供達を見るたび、車に接触しないかハラハラします。（地元住民）

事業前

- ◆ 歩道が狭く、歩行者は路肩を歩くため、交通事故のおそれがあります。



事業前の状況

事業後

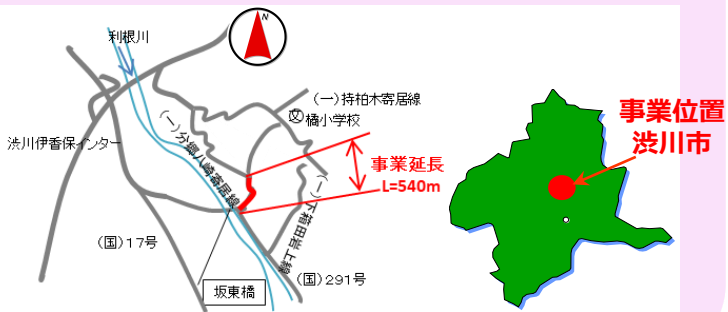
- ◆ 車道と歩道が分離されることで、通学する児童の安全な通行空間を確保しました。



事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：渋川市北橋町真壁
- 事業内容：歩道整備 延長540m 歩道幅 2.5m
- 事業期間：平成26年度～令和5年度



事業の進捗状況（令和5年度完了）

至渋川市赤城町
至渋川市北橋町



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

今、何をしているか

令和5年度で事業完了しました。

